

おだがいさま

odagaisama

第 22 号
平成 21 年
5 月 15 日 発行

成長を
見守り続けて…

21年度事業計画・予算概要(P2~P3)

鶴岡市社会福祉協議会
地域包括支援センター(P4)

鶴岡市鶴岡西部児童館(P5)

情報掲示板(P6)

子育てサポーター

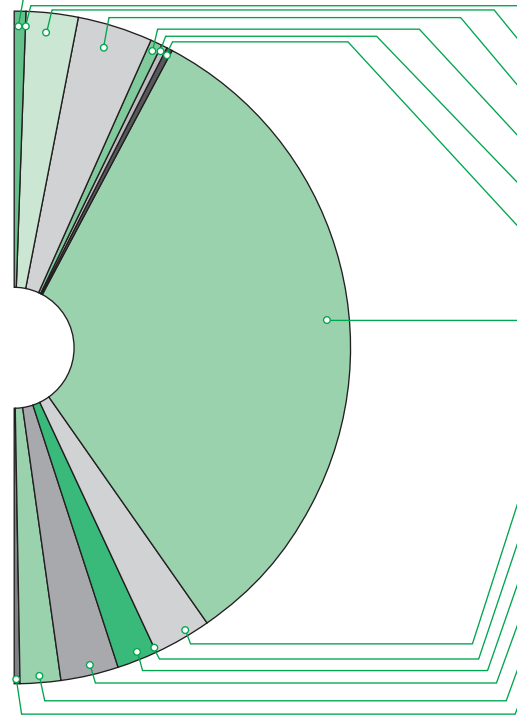
羽黒地域では、子育てサロンや子育てに関する研修会の間に参加者のお子さんの託児などを行う『子育てサポーター』が活躍しています。

4月20日には、羽黒福祉センターで子育てサークルのリーダー研修会が行われ、2名の子育てサポーターが活動していました。お二人は平成13年から活動をしているベテランさんです。「子ども達の笑顔を見るのをみんな楽しみにしています。私たちの生きがいのひとつです。」と語っています。

年度 事業計画・予算概要

収入 2,705,258 千円

計 予 算)



会費収入	32,295 千円	1.2%
寄付金収入	3,620 千円	0.1%
補助金収入	141,191 千円	5.2%
受託金収入	189,170 千円	7.0%
事業収入	35,777 千円	1.3%
貸付事業等収入	4,290 千円	0.2%
共同募金配分金	18,746 千円	0.7%
介護保険収入	1,763,858 千円	65.2%
自立支援費等収入	144,635 千円	5.3%
補助事業等収入	2,711 千円	0.1%
運営費収入	104,271 千円	3.9%
繰入金	157,455 千円	5.8%
借入金償還補助金	97,164 千円	3.6%
雑収入等	10,075 千円	0.4%

《特別会計予算》（就労継続支援事業）	
収入予算：88,380 千円	支出予算：89,175 千円

平成二十一年度事業計画

少子高齢化の進行、高齢者単身世帯の増加、昨年から経済、雇用環境の悪化による低所得者・一時困窮者への支援など、多様な福祉課題がある中で、平成二十一年度は、市民や利用者との信頼関係を築きながら、これまで以上に本部と各福祉センター、施設間における課題の共有と連携を図り、一体感を持って地域福祉活動の推進と経営基盤の安定化に向けた取り組みを強化します。

これまでの事務事業の改善、効率化の推進と組織力の向上を図ることを目指し、新たな課題や事業に次のとおり取り組むこととします。

- 「住民主体」による地域福祉活動の積極的な推進
- 利用者本位の質の高いサービス提供と事故防止対策の強化
- 「地域包括支援センター」及び「鶴岡市鶴岡西部児童館」の円滑な運営
- 「地域福祉活動計画」の平成二十二年度策定を目指した取り組み
- 経営計画の策定等、経営の安定化、健全化に向けた取り組みの推進
- 人材の安定的確保と職員の資質向上
- 事務事業の検証、改善の推進

組織運営基本方針

円滑で安定した事業運営を行うため、組織体制を確立して組織力を強化し、効率的な事務事業の実施と先の見通しに立った経営基盤の安定化に向けた対策を講じていきます。

また、本部事務所が平成二十二年度から「鶴岡市総合保健センター」（仮称）への移転が予定されていることから、遺漏のないように検討、準備を進めることとします。

地域福祉事業基本方針

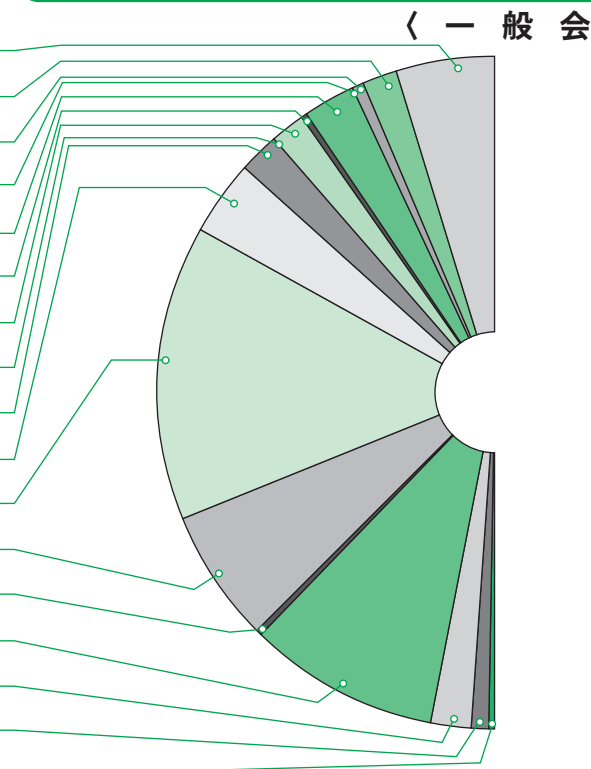
地域住民が支えあう環境づくりを進めるため、住民主体による小地域福祉活動を行う団体を住民自治組織（町内会・自治会・集落）と位置づけ、地域の福祉力向上を目指した支援を行います。



鶴岡市社会福祉協議会 平成21

支出 2,692,569 千円

本部・支部運営事業	264,292 千円	9.8%
地域福祉事業	93,899 千円	3.5%
介護予防等事業	21,653 千円	0.8%
地域福祉センターなえづ管理事業	1,307 千円	0.05%
保育園運営事業	133,559 千円	5.0%
第二学区学童保育所運営事業	16,703 千円	0.6%
児童館運営事業	85,989 千円	3.2%
在宅福祉事業	4,362 千円	0.2%
障害者福祉事業	106,838 千円	4.0%
居宅介護支援事業	181,809 千円	6.7%
通所介護事業	777,847 千円	28.9%
訪問介護事業	332,762 千円	12.3%
訪問入浴事業	29,609 千円	1.1%
特別養護老人ホーム事業	492,524 千円	18.3%
老人短期入所事業	98,943 千円	3.7%
地域包括支援センター事業	41,952 千円	1.6%
高齢者生活福祉センター事業	8,521 千円	0.3%



また、平成二十二年度に「地域福祉活動計画」策定を目指し、二十一年度は準備期間として、研修会の開催や情報の提供、また地域福祉の推進体制や福祉ニーズの把握について検討していきます。

さらに、経済・雇用情勢の悪化に伴い、一時的に生活困窮する世帯の相談及び資金の貸付件数が増加しており、生活福祉資金（緊急小口資金など）・離職者支援資金・たすけあい資金の適正な貸付を行い生活支援の一助としていきます。

高齢者福祉事業基本方針

高齢者福祉法の基本理念である「一人ひとりの尊厳を守りその人らしい生活の質を高める支援」を実現させるために、利用者一人ひとりを理解し、ケア関係者が共通の視点を持って支援が実施できるように努めます。

また、利用者から楽しんでいただける活動内容を検討する一方で、介護事故・ヒヤリハットの要因分析を行い、再発防止に努めると同時に介護サービスの質の評価・キャリアに着目し、サービスの計画的整備・人材育成にも努めます。

障がい者福祉事業基本方針

住み慣れた地域で障がい者が安心して生活を送れるように、また、社会参加を促進できるような質の高いサービスを提供

します。障がい者福祉向上に努め、適切な身体的サービス支援の充実と障がい者の就労を支援する事業の展開を積極的に行います。

また、障がい者福祉サービスについては、利用者の個別的支援に配慮しながら経営基盤の安定化に向けて一層取り組んでいきます。

児童福祉事業基本方針

少子化が進む一方で、安全で安心して子育てできる環境が求められていることから、施設機能の一層の充実に努め、幼児・児童の健全育成を図ります。鶴岡西部児童館の開館、つどいの広場のリニューアルに合わせ、楽しい企画と情報発信に努めるとともに、様々な事情を抱えた保護者の相談・支援を充実させていきます。



大山児童館エコクラブの様子

社会福祉協議会 地域包括支援センター

平成21年4月1日、鶴岡市社会福祉協議会では、鶴岡市からの委託を受け「地域包括支援センター」を、鶴岡市から指定管理者の指定を受け「鶴岡市鶴岡西部児童館」を開設しました。二つの施設の概要についてご紹介いたします。

鶴岡市社会福祉協議会 地域包括支援センター

【開設日】月曜日～金曜日

【開設時間】午前8時30分～午後5時15分

鶴岡市社会福祉協議会包括支援センターは、本部と、サブセンター5か所計10名の専門職員（主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士等）が、各地域のみなさんの支援を行います。

- 高齢者ご自身のこと、介護のことなど何でもご相談ください！ 健康・福祉・医療・生活に関することなど、どんな相談にも応じます
- 自立した生活ができるよう支援します！ 要支援1・2と認定された人などへ介護予防サービスの利用支援を行ないます
- 権利を守ります！ 虐待の早期発見・把握に努め高齢者の権利を守ります
- さまざまな方面からみなさんを支えます！ 地域の介護支援専門員が円滑に仕事ができるよう支援を行います

A 豊 第六学区・京田・大泉



宅井 美智子

住所：鶴岡市西新斎町14-26
（鶴岡市社会福祉協議会
事務局内）

電話：29-1626
FAX：23-9110



渡部 文子



林 真由美

B 豊 上郷・大山



阿部 律子

住所：鶴岡市
大山三丁目34-1
（鶴岡市高齢者福祉
センターおおやま内）

電話：33-0202
FAX：38-0256

C 豊 豊 浦



南波 紀子

住所：鶴岡市三瀬字菖蒲田67-1
（とようら老人デイサービス
センター内）

電話：38-8150
FAX：73-3870

F 豊 第二学区・斎・黄金



相沢 るい



上野 富善

住所：鶴岡市ほなみ町3-1
（地域福祉センターなえづ内）

電話：25-9275
FAX：25-9277

E 豊 櫛 引

住所：鶴岡市
三千刈字藤掛1
（櫛引老人福祉
センター内）

電話：78-7450
FAX：78-7451



池田 真理

D 豊 温 海



上野 貴明



本間 光博

住所：鶴岡市湯温海
字湯之尻521-12
（温海福祉センター内）

電話：43-3270
FAX：43-3522

私たちが担当します！
何でもご相談ください

4月1日オープンしました！

鶴岡市 鶴岡西部児童館

鶴岡市 地域包



鶴岡市鶴岡西部児童館

【住 所】 鶴岡市淀川町9-15

【電話番号】 29-0031

【開館時間】 午前9時～午後5時まで

【休館日】 祝日と年末年始

鶴岡市鶴岡西部児童館はこんな施設です！

鶴岡地域で3つ目となる自由来館型の児童館です。利用する子ども達が、豊かな遊びを通して「創造力」や「想像力」を広げ、お互いを大切に作る心を育む施設を目指しています。開設以来、毎日、50名を超える親子が来館しています。みなさん、ぜひ遊びに来て下さい。

誰でも自由に利用できます

館内には、小学生がのびのび遊べる「ゆうぎ室」、小さいお子さんが親子で過ごせる「幼児室」、放課後児童クラブの学童が使用する「クラブ室」などがあります。



地球にやさしい施設です

太陽光発電、雨水を利用したトイレ洗浄、夜間電力を利用した床暖房などの自然エネルギーを活用し、省エネに配慮しています。

また、鶴岡産の木材を使い、木の香りがあふれる安らぎの空間です。



児童・幼児・保護者のための 行事や講座などを行います

楽しい行事や幼児クラブ、子育てに関する講座などを計画しています。

今後、広報などを通して随時お知らせしていきます。



西部児童館の愛称を募集しています

地域のみなさんから親しんでいただけるような愛称を募集しています。

西部児童館受付にアンケート用紙を準備しておりますので、愛称を記入してからアンケート箱に入れて下さい。ふるってご応募下さい。

募集期間 平成21年5月7日(木)～6月30日(火)

放課後児童クラブについて

西部児童館では、就労などにより保育を必要とする児童(今年度は1年生のみ)のための居場所づくりをしています。

詳細は、西部児童館までお問合せください。

情報掲示板

ベビーシートをお貸ししています

つどいの広場（まんまルーム）では、乳幼児用のベビーシートを無料で貸出ししています。



- 対象 鶴岡市在住の方
- 貸出期間 最長6ヶ月
(更新する場合は再申請が必要)
- 問合せ つどいの広場（まんまルーム） ☎24-5635
※櫛引地域にお住まいの方は、櫛引福祉センターへお問合せください。

平成21年度手話奉仕員養成講座（入門課程）開催

聴覚障がい者のコミュニケーション手段のひとつである手話を学び、またその生活を知り聴覚障がい者と手話で会話をしてみませんか。

- 期 間 平成21年6月5日～11月20日までの毎週金曜日
(但し8月14日は除く)
- 時 間 10:00～12:00
- 会 場 地域福祉センターなえづ研修室
- 受講料 1,200円（テキスト代）
- 対 象 手話をはじめて学ぶ方、手話奉仕員を目指したい方
- 締め切り 5月26日（火）
- 申 込 鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるま障害者生活支援センター
☎28-3136 FAX 29-2294

ホームヘルパー2級養成研修 平日コース 受講者募集

- 期 日 平成21年5月21日（木）～7月16日（木）
- 対象者 健康で全課程に出席でき、ヘルパーを志望される方（定員35名）
- 会 場 鶴岡市中央公民館・地域福祉センターなえづ
- 受講料 30,000円（別途 健康診断料負担）
- 申込み 5月7日（木）～5月15日（金）
午前9時～午後5時まで社会福祉協議会事務局
2Fまたは最寄りの各福祉センターまで
- その他 応募者多数の場合5月15日（金）午後6時から
抽選により決定させていただきます
(場所：鶴岡市中央公民館)
- 問合せ 鶴岡市社会福祉協議会 事業推進課

日本財団助成事業完了のお知らせ

このたび、日本財団から平成20年度助成金の交付を受け実施した車両整備事業が完了いたしました。

「とようらデイサービスセンター」および「居宅介護支援センターふれあい」で活用させていただいております。



ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
(平成21年2月21日から平成21年4月20日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

黄金婦人会 様 26,860円
江戸川区福祉ボランティア団体協議会 様 20,000円
鶴岡女性センター登録サークル連絡協議会 様 20,000円

◎櫛引福祉センター

佐藤 保雄 様 チャイルドシート

◎温海福祉センター

山口 勝男 様 30,000円

高橋甚太郎 様 50,000円

★高齢者福祉センターおおよまへ

廣瀬 進 様 加湿器 1台
伊藤 次郎 様 100,000円
江戸川区福祉ボランティア団体協議会 様 20,000円

大山小学校 様 15,000円

海藤 紀子 様 センサーマット

★福祉バスへ

匿名 735円

★くしびき保育園へ

佐藤 保雄 様 メリーゴーランド

★くしびき子育て支援センターへ

佐藤 保雄 様 手押し車・おもちゃの車

★障がい者福祉サービス事業所

もみじが丘へ

マックスバリュあつみ店 様

お菓子詰め合わせ

ます。本市も少子高齢化社会の進展で、地域コミュニティの再構築が叫ばれております。各地域実態を踏まえた地域福祉の推進を図り、また、事業型社協としての適切な事業実施による経営の健全化に努め、本市社協の発展に微力ですが、誠心誠意務めてまいりますので、よろしくご指導、ご協力をお願い申し上げます。

この4月に前中村事務局長の後を引き継いでから、早一ヶ月が経過しました。この間、市民福祉の発展にご尽力されている各分野の人たちとお会いし、改めて市社協の役割の重要性と職責の重さを痛感しております。



鶴岡市社会福祉協議会
事務局長 白井 宗雄

新任のあいさつ

おだがいさま

第22号

平成21年5月15日発行

発行部数 49,500部

編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市西新斎町14-26

TEL 24-0053 FAX 23-9110

ホームページ <http://www.shk01.jp/>

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-3266

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。